



【債務整理】知っているると便利

1 弁護士に依頼すると、債権者からの私に対する催促は止まりますか。

弁護士は依頼を受けるとすぐに債権者に対して、依頼者から解決のための依頼を受けたので、今後弁護士が依頼者の代理人として交渉するので直接依頼者に連絡しないように受任通知を出します。受任通知が送達された後は、債権者が業者の場合、業者は、代理人の弁護士と交渉することになっていますので、あなたに対して直接請求することはなくなります。

2 債務整理とは、どういうことですか。

債務整理とは、債権者との交渉により、借金の支払を免除してもらったり、支払を猶予してもらったりして借金生活から解放できるようにすることです。

3 債務整理の手続きにはどのような方法があるのですか。

債務整理の手続きには、①過払い金請求、②任意整理、③民事再生、④自己破産の4つの方法があります。

債務の内容（金額、支払可能性の有無等）により、どの方法をとるかを決めます。当事務所では、まず過払い金請求ができるかどうかを検討し、過払い金請求ができない場合には、債権者との約束の分割金は支払えないが、分割金の額を少なくしてもらえれば支払が可能のような場合は、債権者と交渉して分割金の額を減額してもらおう交渉をします（任意整理）。債権額が多くて分割金の減額では対応できないような場合には、民事再生を申し立てることもあります。まったく支払いができないような場合には、自己破産の申し立てをすることになります。